

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2024年1月25日

2. 認定事業適応事業者の名称

日本化薬株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

2024年1月～2026年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

日本化薬株式会社では、本計画において、姫路工場への太陽光発電設備の導入及び除湿空調機の更新、多拠点一括エネルギーネットワークサービスによるCO2削減施策によって、脱炭素化への取組みを実施し、炭素生産性を向上させることを目標としていた。

この計画の内、2023年度においては、姫路工場にて太陽光発電設備の導入及び除湿空調設備更新を実施した。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2023年度においては、姫路工場にて太陽光発電設備の導入及び除湿空調設備の更新や、各工場の省エネに向けた自助努力によりCO2排出量は大幅な削減を達成したものの、世界的なインフレに基づく原材料価格の高騰等による費用の増加が影響し、営業利益が減益した。その結果、炭素生産性は基準年度と比較して、53.34%減少となった。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

2023年度の経常収支比率は、120.2%となり、経常収入が経常支出を上回った。

（4）実施した事業適応計画の内容

2023年度においては、自己資金により、事業適応計画の認定申請書別表2-3に記載した資産を取得し、取得した全ての資産を事業供用した。

姫路工場にて太陽光発電設備の導入及び除湿空調設備更新を実施し、炭素生産性の改善を図った。